

1. 本園の教育目標

・健康でたくましい身体を養い、『生きる力』の基本を身に付ける

・ゆたかな感性、やさしく思いやる心を培う『情操教育』に力を入れる

何事も意欲的に取り組み、協調性のある態度を身に付け、併せて『成功感』や『達成感』を味わう保育
基本的な生活習慣と善悪の判断が年齢なりに出来、社会性やけじめを身に付け、『十の姿』を目指す

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

本園の教育理念・教育方針のもと、その教育目標に沿った評価項目について、自己点検・自己評価を実施し
教職員が客観的に自らを振り返り、より一層具体的に教育の質を高めていく。(PDCA サイクル)

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A:達している B:一部達している C:一部改善を要する D:改善を要する

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
保育内容と計画 子どもへの接し方 環境構成	B	全員が園の教育方針を理解しようと努力し『卒園までに育てて欲しい10の姿』を念頭に置くようにし、園児が主体と意識し一人ひとりへの個別対応も丁寧になってきた。だが環境構成に関しては改善の必要な場所や場面がある。
教職員相互の連携 協力・役割り分担 研修・資質の向上	A	一同がワンチームで協力しそれぞれの知識や技術を生かして日々の保育の質の向上を目指し、例年の様に引き続き各種の表現活動での 特別賞受賞 。ベルポ会 金賞 、 全国教育美術展で教育美術奨励賞 や 世界児童画展での特選等 、他多数。
保護者への対応 地域とのかかわり 預かり保育関係	B	今年度も様々な行事や地域とのかかわり、交流会や参観日が中止や延期等が続き予定変更を余儀なくせざるを得なかったので信頼関係を築くのに苦労や工夫があった。コドモンシステムを駆使し又YouTube 配信、HP で園での様子をお知らせした。預かり保育は希望者が増えたが玩具や保育内容の充実が必要。
危機管理 安全管理 感染症対策	A	通常の火災・地震・不審者に備える避難訓練のみならず、三年目を迎えた新型コロナウイルス感染症対策徹底して取り組み、園児の安全第一の防御でした。併せて園児送迎バスでの悲惨な事故や不適切な保育が無いように点検実施。

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A:達している B:一部達している C:一部改善を要する D:改善を要する

評価	理由
B	教師は自己点検自己評価表を前年度と比べてみて、自分の改善点や課題がはっきりしてきた。全職員（バスドライバー4人も助手4人も、度々年度途中の退職者で変わった事務職も）が、常に共通理解が必要と考えて取り組んだ。ドライバーも助手も全員が特別講習を受けた。だが事務職は、事務の引継ぎに時間がかかり、まだ不慣れ。 また学校法人立の当園の新理事長の発案で、学園組織（理事会・評議員会）のスリム化や大幅な改変が行われ、学園本部も北九州市八幡西区相生町11-5になり、正常化が進みつつある。

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
教職員の働き方改革 及び処遇改善	<ul style="list-style-type: none"> ・担当や係を明確に決め終礼に成るべく全員が揃い、その日の報告や予定を告げる。 ・全員が休憩時間を取れるよう効率よく勤務し、終業時刻を守る様に計画する。 ・処遇改善を図る。
保育者の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児理解のため、ぶろほからの研修の成果を全員が生かして、園児の記録をとる。 ・新採のみならず出来るだけ全員が『研修会』などに参加し一級免の取得を目指す。 ・新採教諭には、メンター制度でベテラン教諭がサポートし、成長を助ける。
保護者との連携や 預かり保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・『コドモンシステム』をフルに利用し、スピーディーに保護者との連携を密にする ・預かり保育の充実をはかり、最後の縦割り保育になった時点でのケガやトラブルが起こらないように遊び方の工夫をし、心がやすまる落ち着いた保育になるようにする。

6. 学校関係者評価委員会の評価

校関係者評価委員 R・I 様より

先生方が園の方針に向けてよく協力し合っている。
今後も地域の皆が誇りにし頼りにしている園であって欲しい。

- ① 年間の教育目標を園長をはじめとして、先生方が共に達成しようとする気概を感じます。
- ② その年齢の応じた接し方は、担任の先生方の様子で良く分かる。若い先生は先輩の先生に学んでいる。
- ③ 子どもたちの遊具はそれぞれの年齢に応じてよく整っている。絵本なども豊富に揃っており子どもにとって良い環境です。
- ④ 職員間の連携は、全般的にうまくいき良く協力し合っている。
- ⑤ 危機管理はここ2～3年は感染対策が徹底しており、先生方も健康管理にしっかりと努力している。
- ⑥ 昨年からの送迎バスの置き去りや不適切な保育問題で、体罰などが他園で続出しているが、地域住民や保護者も日常的に声掛けをよく行い、悲劇が起こらないように気を付ける必要があると感じる。

学校関係者評価委員 Y・N 様より

少子化時代のニーズに応え、園の経営を変えなくてはならない部分の対応を早速考えているのは好ましい。変革するのは簡単ではないが難しい課題にも取り組み始め園児の為を第一にしているのは立派です。

- ① 教育内容と計画は、園の特色である情操教育の中心である絵画や音楽に日々楽しくのびのびと取り組んでいる様子が見られ、長年の研究の積み重ねを生かして伝統の実践が素晴らしい。今年も教育美術展では、地区学校賞の『北九州市教育委員会賞』受賞の他、世界児童画展や、ベルポ会銀賞など枚挙に暇がない。今年も素直な表現で特別賞の他にも入選など多数を受賞し、指導力アップが素晴らしい。
- ② 子どもへの接し方は、「こどもの実態をよく見て、しっかり成長を助けて育てよう」という責任感を以て、先生方は一生懸命プラスの声掛けをして、熱心に取り組んでいる。
- ③ 園全体の環境としては植物を各種沢山植えておられ、よく世話がゆきとどいている。また、観察農園では、田んぼにて田植えをしたり、トマト、ナス、キュウリ、をはじめ季節感のある野菜苗物や薩摩芋の栽培など園児が自分の手で植えついたり、収穫、稲刈り、芋ほりや試食会は、良い『食育』と思う。
- ④ 教職員の協力体制が良い。担任の先生方だけでなくバス運転手、運転助手、事務員、課外教室の指導者

の皆が園児の安全確保やより良い効果を上げるために日頃からいつも一致団結していて素晴らしい。

- ⑤ 危機管理や安全管理について、教室内でも園庭でも常に園児の動きに気を配り、特に送迎バスの運行や園外保育に出掛ける時の安全への配慮が行き届いており、感服する。
- ⑥ 保護者や地域とのかかわりでは、特に園長先生が土日のお休みの日も様々な地域行事に協力し、足を運んで卒園してからも声をかけて励ましてくださる姿には頭がさかります。先生たちも保護者に優しく丁寧に接していて、とても頼りになり有難いと思う。

学校関係者評価委員 M・S 様より

毎年、園児さんたちの成長を見る度に先生方の努力がしっかりと実を結んでいると実感します。これからも創立69年目の伝統を継承し、新たな課題に向かって益々励み、園児さんそれぞれの個性の良い所をどんどん磨きをかけて伸ばし、心のゆたかな人に成長を助けてあげてください。

- ① それぞれの子どもの年齢や発達段階に応じた指導を続けておられ、年間の行事（運動会・音楽会・作品展・おゆうぎ会）なども高い完成度で、特別支援が必要な子ども喜んで参加しやすく工夫し、先生方の努力が光っている。
- ② 園児たちが先生方を信頼しきっているように見受けられます。しっかり集中し様々な活動をどの場面でもそれなりに楽しんでいて、目の輝きがすごい。一学期には勝手気ままに多動傾向が激しかった子どもも三学期には落ち着いてきているように見えた。
- ③ 新しい遊具やおもちゃ類を購入し増やして欲しい。という要望が出ていたようですが、SDGsの観点からも、有るものを見直してもっと上手く使いまわす工夫も話し合えば良いのではなかろうかと思う。
- ④ 危機管理や安全への配慮は、毎月一日の安全点検日のチェックリストをはじめとして良く出来ている。大きな問題は一つ起きていない。日頃から先生方の安全意識が高い。細かい気配りがいつも良く出来ていて安心と思う。破損個所の修繕など即刻行われている。
- ⑤ 教職員の分掌や組織の繋がりがよく出来ている。それで良き伝統が続いて保育の効果も上がっている。
- ⑥ 園児さんだけでなく、保護者も地域の方々も共に育ちあうように『子育て教室』が毎月2回コンスタントに続いて495回目になっている。誰でも気軽に木曜日の午後には秘密厳守で子育ての悩み相談も出来るのは助かる。それにしても卒園者数が、総数14,160人に達しているのは凄い人気ですね。

7. 経営上の 会計、経理面に関して

毎年、6月に、定例の公認会計士による会計監査実施の結果、幼児教育保育の無償化のお陰で、保育料の未納者が無くなり、少子化で園児数が激減している現状が有り、収入減が著しい。コロナ感染症の第八波も来て、従来よりも洗剤や消毒薬や非接触型体温計、食事時用の飛沫防止パーテーション代など予算よりも予想以上に出費が嵩んだ。だが、全職員で節電・節水等、経費節減に努めて、この一年間の収支決算は問題なく適正に処理されていると、評された。今後も予期せぬ出費があるかもしれないので、耐震化やLED化などに努めて余裕を以て、園舎の修理や管理及び園児送迎バスのメンテナンスに努めるようにと指導があった。

学校関係者評価委員 R・I 様

学校関係者評価委員 Y・N 様

学校関係者評価委員 M・S 様